

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 一、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 一、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 一、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくりまします。

平成 5 年  
No.493

1 / 1

山口県吉敷郡阿知須町  
発行 阿知須町役場  
電話 65-4111(代)754-12

広報あじす 毎月5日 発行  
お知らせ版 毎月20日 発行

# 全国制覇に挑む



左から松永・国重・古谷選手

## 本町から3人が 連続出場

山口高校サッカー、全国高校選手権大会へ

第七十一回全国高校サッカー選手権大会に山口高校チームが出場しますが、この中に本町から通学する選手二人が昨年に続いて正選手として出場します。

阿知須中学校出身の古谷弘之（3年・浜表）松永直之（同・沖の原）国重友浩（2年・向井関）の三選手で、特に古谷選手は主将としてチームのまとめ役。国重選手と共に本町のサッカー・スポーツ少年団のときからの選手。

同校チームの全国大会出場は五年連続十八回目。現在、四十六人の部員があり、本町から通う一年生の中にも三人います。

試合は十一人ずつで行われますが、レギュラーとして三人そろって全国大会へ一年連続出場するのは本町で初めてのこと。

一回戦は一月二日、東京都国立競技場ほかで行われますが、山口高校は仙台育英高校（宮城）との対戦が決まっており、古谷主将は「全員一丸となって試合に臨み悔いのない試合をしたい」と意欲をみせています。

「ライスセンターが出来て1等米が80%も出荷できるようになった」

山本 輝 義

農業協同組合長



平成四年は農作物の価格が何もかも安い年でした。米価も下り、十六年前の値段に逆戻りしました。その中で、本町の米の品位がよくなり、一等米が出荷の八〇割にのぼったことが唯一の救いです。過去は三〇割ぐらい。県平均が

### 宇部市など2市 3町の農協合併

約五〇割ですから「阿知須の米は良い」という評価を受けるようになりました。原因は四億三千万円かけてできた農業近代化施設・ライスセンターのお陰です。脱穀の選別、混合をきちんとやるので、クズ米も減り、収穫の喜びにつながっています。本町の農業が抱える問題点は①定年後の専業がふえてい

### さらに魅力、活力を 経済団体代表ら抱負を語る

近く大型の商業施設建設に着手

間もなく、大型商業施設のための土地造成、続いて建築工事にかかることになりま



野村 大 象

商工会長

「われわれの努めは『人々の生活向上に尽す』ことだと思います」

明けて平成五年。一つの節（ふし）を迎えました。町内は干拓、ほ場整備、ゴルフ場周辺のリゾート計画、それに大型商業施設整備など大きな事業計画が進んでいます。その中で、さらに魅力ある農業・漁業・商工業、活力ある町づくりをどう進んでいくか、町内の経済団体の代表に語っていただきました。

できた喜んでいきます。われわれの務めは「人々の生活向上に尽す」ことだと思います。昔、徳川家康は江戸に幕府をつくり、人のおらな



阿知須町役場 町長 飯田 宏史

阿知須町教育委員会 委員長 山田 満雄

阿知須町議会 議長 中村 徳男

総務委員長 大下 義明

副委員長 松本 隆夫

副委員長 上野 一成

委員 長久 清忠

委員 岡岡 隆雄

産業委員長 吉岡 豊

副委員長 岡藤 輝男

委員 武永 重徳

委員 正司 重徳

助役 山田 満雄

教育長 兼重 一高

委員 芳野 敬信

委員 眞重 章

委員 高重 等

委員 藤井あい子

委員 小田 隆夫

委員 大田源太郎

委員 村田ツエ子

委員 古田 博亮

委員 藤重 義春

委員 吉岡 隆雄

委員 古田 博亮

委員 藤重 義春

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄

委員 古岡 隆雄



町長 飯 田 宏 史

### まちづくりへ 生涯学習推進

「一人で石を抱える気がなければ、二人でも動かない」という諺があります。自分からやる気を見せないと人も力を貸してくれません。三人とも組織の代表者として問題点をしかと受けとめ、将来に向けて真剣に取り組んでおられることが判ります。町としても、いま、ほ場整備、漁港整備、商業施設の条件整備など精力的に実施していますが、年間三十億円程度の町財政には限りがあります。そこで、町民の創意と、まちづくりへ

の熱意を結果し、各方面のお力添えをいただきながら、今後とも効率的な財政運営を図ることが大事です。幸い本町内では、平成四年度だけでも四十五億円を超えるの県費をもって、県道、河川、橋梁、干拓、高潮対策などの事業が行なわれています。行政区区域面積二五・四九平方は県下五十六市町村のうち狭い方から六番目です。そこへ、町予算の一・五倍以上の県費をもって事業が行われるのは本町だけです。有難い

ことです。商業施設の関連事業は峠を越えましたが、来年度以降もまだ多くの事業が続くことになっています。しかし、まちづくりは目に見えるものだけでなく、心の充実、人づくりも大切です。生涯学習をどう進めるか、審議会でご検討いただいています。年々、年末に答申が有りました。これから推進組織を確立し、生きがいのひろがる生涯学習を進め、喜びのあふれるまちを築きます。さあ、みなさん、一緒に進みましょう。

組合長に就任して一年足らずです。四年前まで三期六年やったので二度目になります。組合員は五十一人ですが、漁を本気でやるのは三十六人です。近年、漁港を整備してもらっているのを船をつなぐのが便利になりました。沖合いに漆(みお)を掘って漁場を造成する事業は九月に終了しました。車エビを放流した成果も出ています。いろいろの施策、ありがとございます。しかし、組合員は高齢化し

「海を保全しつつ、安全でおいしい魚の提供するのが使命です」

橋 本 平 吉  
漁業協同組合長



後継者がなくて次第細りです。「阿知須の魚は味がよい」という評判をもらっているのに残念です。私たちは海を保全

しつつ、安全で、おいしい魚を提供する使命があると思っています。魚を殖やすには藻場が必要

です。岡山県に藻の研修に行き、藻を増やす試験をしてもらっています。安全航行のために航路浚せつも大事です。干拓地の南端付近を掘り下げてもらいます。アサリ貝は毎年五トンほど養殖しています。育ちが悪いので調査を予定しています。ノリの養殖をするのは一人だけになりました。最盛期は十人ぐらいいたのですが、最近ではアオサの値がよいので組合員の中で三人ほどアオサの栽培をしています。カレイはおいしい魚です。この養殖も考えてみたのですが、ヒラメと違って育てにくいらしく手に入りません。漁獲高、売り上げとも伸び悩んでいます。が、おいしい魚の提供へ向けて、ことしも頑張ります。

資産管理型が多い③農地を貸したい人はおるが借る人がいない、などが特徴です。農協の機械銀行を利用する方法もあるが、機械を扱う人が不足しています。そうしたことから、今後は①農産物の名を高めると共に

地域戦略作物のキャベツ、カボチャなど最低価格を保障するための新しい安定基金制度の導入②ほ場整備にかかる受益者負担の軽減③貸し農園制度④農地を宅地にしてアパート経営などが考えられます。農協自体の問題としては①

平成五年度中に二市三町(宇部、小野田、山陽、楠、阿知須)の六農協が広域合併②有線放送を農協とは別の機構で運営できないか、など抱えています。いずれも行政のお力添えを必要とすることです。よろしくお願いします。



- |                 |            |            |            |            |
|-----------------|------------|------------|------------|------------|
| 阿知須町選挙管理委員会     | 委員 長 松本 俊  | 委員 員 白井 昭祐 | 委員 員 濱重 昌明 | 委員 員 藤本 豊式 |
| 阿知須町明るい選挙推進協議会  | 会 長 中野 眞也  | 委員 員 松本 俊  | 委員 員 林 昇   | 委員 員 白井 昭祐 |
| 阿知須町固定資産評価審査委員会 | 委員 員 松本 俊  | 委員 員 林 昇   | 委員 員 白井 昭祐 | 委員 員 積野 明良 |
| 阿知須町広報委員会       | 委員 員 西中 賢三 | 委員 員 村田 康子 | 委員 員 積野 明良 | 委員 員 西中 賢三 |
| 阿知須町民生児童委員協議会   | 委員 員 磯金 明二 | 委員 員 岡田 歳一 | 委員 員 須上 義治 | 委員 員 長田 岩一 |
| 阿知須町社会教育委員会     | 委員 員 磯金 明二 | 委員 員 岡田 歳一 | 委員 員 須上 義治 | 委員 員 長田 岩一 |
| 阿知須町公民館運営審議会    | 委員 員 磯金 明二 | 委員 員 岡田 歳一 | 委員 員 須上 義治 | 委員 員 長田 岩一 |
| 行政相談員           | 委員 員 藤井 昭彦 | 委員 員 田中 和子 | 委員 員 藤田 治  | 委員 員 福重 常代 |
| 人権擁護委員          | 委員 員 藤井 昭彦 | 委員 員 田中 和子 | 委員 員 藤田 治  | 委員 員 福重 常代 |
| 阿知須中学校          | 校長 本永 勝昭   | 校長 秋本 純男   | 校長 福重 常代   | 校長 藤田 治    |
| 育友会             | 校長 本永 勝昭   | 校長 秋本 純男   | 校長 福重 常代   | 校長 藤田 治    |

# 尾川さん 阿小が入選

## 全日本「小さな親切」作文コンクール

社団法人「小さな親切」運動本部はこのほど全国の小中学生から親切に関する作文を募集しましたが、阿知須小学校二年尾川紗矢圭さん(前山区)の「おじちゃんありがとう」が入選しました。全国の入選は五十点です。

この作文は、阿知須町支部が募集、中学校三十四点、小学校六十七点の中から最優秀・伊藤貴代(中三)優秀賞・金子貴代美(中三)国重亜紀(井関小四)尾川紗矢圭(阿知須小二)の四点を選び、第十七回全日本「小さな親切」作文コンクールに送っていました。

### おじちゃん ありがとう

阿小 年 尾川 紗矢圭



わたしは、ことしの春、下のせきからあじすへひっこしてきました。さいしょのところお友だちや、している人がだれもいませんでした。下のせきのおうちは、大きなふねがとおるかん門海きようのすぐそばで、お友だちもたくさんいたのに、あじすにきてからいつも一人ぼっちでいえの前であそんでいました。

ある日、きんじよのおじちゃんが「さやちゃん、小鳥を見にこんかね」と、さそってくれました。おじちゃんのいえにいくと、パイとジローという名前の犬がいました。くじやくばとやカナリヤ、おおかみインコなど、とりもたくさんいました。わたしは、とってもびっくりしました。「おじちゃん、どうしてこんなにいっぱい飼っている

の」と、ききました。「おじちゃんは、小さいころからとりがすきじゃけえ、こうやってかわいがってやるんよ。あじすは、やちようのほくになつていてね、いろんなとりがすんじよるんよ。山道をおいでしていると、すからおちたひなどりをたすけてやったこともあるよ」と、ニコニコしながらはなしてくれました。わたしは、おじちゃんはやさしい人だなあと思いました。わたしもとりがすきになったので、くだものをきつて、にわにおいてあげました。

おじちゃんは、あじすの町のこともいろいろおしえてくれます。夕がたの犬のさんぽにもいっしょにいきます。うんどう会や花火大会、ほたるもいっしょに見につれていってもらいました。わたしはしんせつでやさしいおじちゃんが大すきです。おじちゃんはひら岩さんといって、大きなおふねのつておしごとをしているそうです。いまは、お友だちもたくさんできまし、ひら岩のおじちゃんも、おしごとが休みのとき、あそびにさそってくれるのもうさみしくありません。

## 道路に物を置かないように 広く、美しく事故防止を



町建設課では道路の不法占用物の撤去と、張り出している木の枝などの伐採を呼びかけています。

町内の路上に物を置いたりかけ出しをしたり、道路に面しているところに立木や庭木などの枝が張り出しているの

が見られます。これは、交通のさまたげとなるばかりでなく、直接交通事故の原因ともなります。道路はみんなのもので、いつも広く美しく安全に利用できるように心がけましょう。十二月一日現在で町道百二十四路線、実延長八万二千八百九十九メートルあります。



阿知須小学校	PTA	校長	豊島 信道
井関小学校	PTA	校長	鈴木 則夫
小郡警察署阿知須派出所	所長	中谷 敏明	英典
阿知須町消防団	団長	磯村 隆司	昭三
阿知須町社会福祉協議会	会長	福永清二郎	
小郡交通安全協会阿知須支部	支部長	平海 武二	
防犯連絡所指導員会	会長	酒井 好孝	
阿知須町体育協会	会長	飯田 宏史	
阿知須の文化を高める会	会長代行	眞重 章	
阿知須婦人会	会長	上野 房枝	
井関婦人会	会長	江本紀代子	
老人クラブ連合会	会長	林 経康	
子ども会育成連絡協議会	会長	大澤 義雄	
遺族会	会長	縄中 勝人	
母子寡婦福祉会	会長	井上ミサホ	
更生保護婦人会	会長	尾上 孝子	
身体障害福祉更生会	会長	児玉 三男	
環境衛生組合連合会	会長	徳永 孝一	
手をつなぐ親の会	会長	青木 潔	
阿知須町農業協同組合	組合長	山本 輝義	
阿知須漁業協同組合	組合長	橋本 平吉	
阿知須町商工会	会長	野村 大象	
吉南信用金庫阿知須支店	支店長	三浦 政春	
山口銀行阿知須支店	支店長	河村 明宣	
阿知須郵便局	局長	伊藤 俊彦	
同仁病院	院長	西田 健一	
共立病院	院長	三好 正規	
白松苑	苑長	佐藤 明人	
清光園	園長	伊藤 郁子	
(区) 長	納税組合長		
小古郷東	藤井 隆行	三輪 力	
小古郷西	西岡 次郎	磯山 一憲	
小古郷南	安永 泰助	安永 幸夫	
前山	長久 満	松本ツヤコ	
小山	山信 律	岩脇 忠明	
北祝	井上 奏	部坂 充磨	

民生児童委員さん  
報告



新任の民生児童委員さん

(12月1日付) 任期3年

敬称略

- 須上義治 (前山) 岡村浩英 (岩辻) 坂野美代子 (浜) 藤井あい子 (旦那松) 田井中巖 (杖川)
- 芳野照子 (恵比須) 林 経康 (南祝) 松田正興 (飛石) 天野アヤコ (砂郷三) 村長千恵子 (仙在) 長井和子 (河内)
- 長田岩一 (小西) 岡田歳一 (縄田北) 磯金明二 (砂郷一) 田邊忠志 (岩西) 磯中 宏 (西条) 古谷正亮 (赤迫)

標準小作料を改定

等級も上・中・下に区分

新しい標準小作料 (107-kg当り)

区分	等級	収量	標準額	物納
水田	上	510kg 以上	14,000 円	50kg
	中	510~450kg	12,000 円	40kg
	下	450kg 以下	9,000 円	30kg
畑			4,000 円	

町農業委員会は平成五年度適用の標準小作料を改定しました。

従来の等級制は出来高数量を主としていましたが、新たに土地条件も加味するという意味も含め、田を上・中・下の三区分としました。

詳しいことは町農業委員会事務局(産業課内)へお尋ねください。

新料金は表のとおり。

永住者の指紋押なつは廃止

外国人登録法を改正

一月八日から外国人登録法が改正されます。それによって永住者など留資格者は確認申請ごとに指紋を押す必要がなくなります。

これまでの制度ですと、外国人が日本に住もうとすると、きは、だれでも市町村に「外国人登録」をし、五年ごとに確認の手続きをすることが法で定められていました。その際外国人登録原簿用シールに指紋を押すことになっていましたが、法務大臣から永住を認められている人は指紋を押すのが廃止されるわけです。登録証明書も自動車の運転免許証のようなカードに変わ

ります。確認、再交付、変更登録など手続きの期間に経過措置があります。人によって違いますので町住民課住民係にお問い合わせください。

☆☆☆☆町への寄贈二つ

カープミラーや油絵

▽阿知須町農業協同組合(山本輝義組合長)から交通安全のためのカープ・ミラー(一面鏡八本、二面鏡五本)十三本を。

▽村田司氏(画家・東京都八王子市鹿島一六一二一三〇四寺河内区出身)から油絵三号「ハウスヌカシ(少女)」。寄贈ありがとうございます。



- 焼青 仙引 向源 河杖 野井 赤浜 岡且 且且 且且 岩倉 岩倉 岩倉 岩倉 沖の 飛石 砂郷二区 砂郷二区 砂郷二区 二の宮 浜の 寺河 西条 中村 縄田北 縄田南 東地 築地 恵比須 西南祝
- 吉本 末廣 有富 古谷 水野 手島 藤野 岡藤キシコ 野村 静修 山本 信登 河野 智彦 本永 梅秋 鈴木健太郎 藤井 正伸 山野 芳雄 北村 俊通 福嶋 孝雄 下河 篤弘 伊藤 敦治 池田 典夫 篠田 典夫 黒田 忠 中村 和一 吉岡紀美代 浜崎 敦二 宮崎美喜夫 田村 泰守 秋本 武彦 岡村 定好 中野 和典 岸本 忠温 浜西 一雄 潮崎 義男 吹上 塩谷 栄 塩見 和彦 松崎 經康 林 仲西 徳二 松田 興平 上山 隆之 村田ツエ子 石川 信一 村田 定子 辻岡 辰彦 武永真佐代 福田 勉 明徳 徹 吉岡 久雄 鉄賀 博己 前田 達男 西村 誠一 中野 芳一 吉岡 隆雄 網田 次男 黒田 忠 下野 正幸 田辺 義弘 師井 藤子 為田 悦雄 森崎 守久 同 上 杉永ヨシ子 藤井 敏子 松本美智子 松崎 郁子 古谷佐代子 山本 哲也 岡野フジエ 兼重サヨ子 同 上 田代 徳代 重村 捷子 富田喜美江 溝部 栄子 同 上

(十二月二十日現在)

# 公民館だより

砂郷  
国重康彦さん



区間1位で  
ゴール



町内駅伝  
優勝の岩倉チーム



## 公民館をよく利用される 酉年生まれのみなさん

今年酉年。12年に1度めぐってくる当り年を迎えられた酉年生まれのみなさん、今年も良い年でありますように。

大正10年▶

伊藤 梅子 (河内)

健康に感謝し、若い人との交流を大切に少しでも社会参加できるよう努力したい。



◀昭和8年

吉野 守 (砂三)

人生の幸福は第1に健康であり、その為に趣味を楽しみ仕事に励みます。



昭和20年▶

徳本 佳和 (小南)

「健康第1」  
家庭にコーラスに美しいハーモニーを!



◀昭和32年

岩本 喜美枝 (二の宮)

「一期一会」人との出会いそして和を大切にしたい。



昭和44年▶

岡本 美由紀 (旦東)

今年は、料理やスポーツなど、いろいろなことにチャレンジしたいと思います。



◀昭和56年

上野 由紀子 (岩上)

私は小さな科学者。犬のしっぽの動きやはたらきを調べてみたい。



## たくましい阿知須の子を育てる町民の広場

1月17日町公民館で

町教育委員会とたくましい阿知須の子育成協議会共催の「第11回たくましい阿知須の子を育てる町民の広場」は一月十七日(日)午前九時半から町公民館大講堂で開かれます。

今回は、国内でも罹患者がふえつつある「エイズ」について、正しく理解し、偏見や差別をなくすとともに、子どもたちが性に対してどのように思っているか医師の話聞くことになっていきます。

## 子どもたこ作り たこ揚げ大会

講師は県立中央病院(防府市)産婦人科の上田一之部長で演題は「現在の性情報とエイズについて」。

町子連と町教委では「親子の対話を深め、民具の伝承と創作の楽しみを味わうと共に、寒風の中でも元気に遊ぶたくましい阿知須の子を育成する」という目的で「子どもたこ作り教室・たこ揚げ大会」を次のとおり開きます。

〈たこ作り教室〉  
一月二十四日(日)午前九時から町公民館  
〈たこ揚げ大会〉  
同日午後一時から阿中グラウンド  
問い合わせは町子連事務局(町公民館内65-2022)へ。

▽その他 スキー・ウェアの借料は別料金  
参加申し込み・問い合わせは町公民館内社会体育係(65-2022)へ。

## 各種大会の成績

区30歳以上 清水良一(旦岡)  
▽七区青年 国重康彦(砂郷)  
☆図書のお贈り  
森尾良男さん(沖の原)三輪力さん(小古郷西)中野真琴さん(縄田北)から図書を町図書室へ。

## ウォークラリーと七草がゆで厄払い

町教育委員会では「阿知須の自然の良さを体験し、親子の交流を深める」という目的で、ウォークラリーと七草がゆで厄払いを次のとおり行います。

▽とき 一月十五日(金)  
▽ところ 町公民館前、午前八時半受け付け、九時半出発  
参加申し込みは一月八日(金)までに町教育委員会社会体育係(65-2022)へ。

〔区間賞〕  
▽一区小学生 松崎頭一(赤浜)▽二区青年 大林英一(東条)▽三区中学生 本田貢(河内・源河)▽四区40歳以上 石丸英雄(岩倉)▽五区高校生 石川靖倫(岩倉)▽六

町教育委員会では冬季体力づくりセミナー「スキー教室」の参加者を募集しています。

▽日時 一月三十一日(日)  
▽集合 町公民館前、午前四時五十分集合  
▽場所 広島県芸北町、八幡高原191スキー場  
▽参加費 一人七千円(昼食、保険代など含む)

町教育委員会では「スキー教室」の申し込み1月16日まで

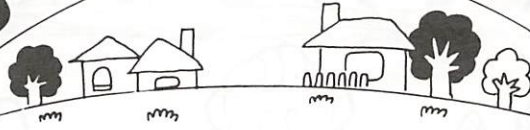
〔総合順位〕  
①岩倉(53分23秒) ②小古郷(54分26秒) ③旦岡(55分41秒) ④砂郷⑤東条⑥赤浜⑦引野⑧河内・源河⑨縄田⑩前山⑪飛沖



サッカー・スポーツ少年団の指導者  
古川 修さん (35)



# ふれあい広場



「私が大学（青山学院大）でサッカーをしていたのを知って井関小の父兄が頼みに来られました。十年間で百五十人ぐらい育つていきました。女子も五十人を超えます。四年前から阿知須小も加わり、いま約百人を指導しています」

「最初の頃と比べて子どもたちの質が変わっていませんか」「大いに変わりました。十年前は指導したら、さらに自分で考えて上達しようと努めていました。」

「指導の動機は？」  
「私が大学（青山学院大）でサッカーをしていたのを知って井関小の父兄が頼みに来られました。十年間で百五十人ぐらい育つていきました。女子も五十人を超えます。四年前から阿知須小も加わり、いま約百人を指導しています」

「いまは習ったことだけで終わっています。夢を持たない。教えてもおもしろ味がなくなりました。父兄も自分の子がいて、全体があるような考え方が多くなくなっています。チームでやるスポーツは『全体があつて一人がある』そう考えることが大事だと思うのですが……。それには一人ずつ満足度もやる気も違います。同じような練習の中で、ほめたり、叱ったり、その子に合った満足度を覚えるよう指導しています。技術より、やる気を起させるのが一番です。井関小の青木先生、その他熱心な仲間、支援者がいます。これから一緒に汗を流し、たくましい子を育てたいと思っています」

しょうたろう  
正太郎くん



(平成3年12月6日生)  
渡部 良道(旦北)  
由香さん長男

ゆうき  
侑輝くん



(平成3年12月9日生)  
長尾 克也(河内)  
正子さん長男



一歳になりました

## — 戸籍手数料一覧表 —

申請内容	新料金(円)	現行(円)
①戸籍の謄抄本	1通 400	300
②除籍の謄抄本	1通 700	500
③戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1通 300	200
④除籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 400	300
⑤届出・申請の受理又は届書その他の書類の記載事項の証明書	1通 300	200
⑥上質紙を用いた受理証明書(婚姻・離婚・養子縁組・養子離縁又は認知の届出)	1通 1,300	1,000
⑦届書その他の書類の閲覧	書類1件 300	300

謄・抄本は400円に  
戸籍手数料1月から改定

戸籍の謄本、抄本などの交付手数料が一月一日から改定されます。  
国の「戸籍手数料令」の一部改正によるもので、全国の市町村共通です。

詳しいことは町住民課戸籍係(☎四一〇二二(二)三五)へ。



〈町へ〉

◇広報送料▽下道操さん(宇部市東岐波区磯地立山九区二班・築地出身) 岩田秀夫さん(西宮市松並町六一二甲子園宿舍A一 二〇四・飛石出身) 杉田貢さん

(川崎市多摩区南生田六一二一九・野口出身)  
〈町社会福祉協議会へ〉

◇香典返し▽中川典彦さん(山口市大字佐山)は母キノノさんの▽郡和子さん(繩北)は夫敏さんの▽伊藤敏夫さん(且門松)は母シゲさんの  
◇篤志▽匿名(29回)



(十二月十八日受付分)  
出生(おすこやかに)

子の名 続柄親の名月日住所  
田中 優二女 清一 11・25 旦北  
上野由美長女 省嗣 11・28 岩辻

死亡(ご冥福を祈ります)  
氏名 死亡日年齢住所  
松下 スマ 11・29 87 源河  
伊藤シゲノ 12・4 90 且門松  
杉山清太郎 12・6 92 沖の原  
古田 敏武 12・16 80 岩前

(訂正) 前月号広報四ページの財政状況が「下半期」とあったのは「上半期」の誤りでした。

ごみの収集日 1月

ごみの収集時間 前日午後五時～当日午前八時

町指定袋の販売 町指定のごみ袋は、各地区環境衛生組合長宅と婦人会支部長(一部)宅で販売します。清掃センターへ直接持ち込み

ごみを直接センターへ持ち込むのは(月・土)、午前八時半～正午、午後一時～午後二時まで。(祝祭日は出せません)

不燃物ゴミの収集日 (町内全域)

○ビン、ガラス、灰など (第1、3木曜日)

7日 (木)	21日 (木)
--------	---------

○空缶、鉄類 (第2、4木曜日)

14日 (木)	28日 (木)
---------	---------

燃えるゴミの収集日

阿小校区 (岩倉を除く) 月・水・金

4日	6日	8日	11日	13日	(14日)	18日
20日	22日	25日	27日	29日		

井小校区 (岩倉を含む) 火・土

5日	9日	12日	16日	19日	23日	26日
30日						

( )は変更後の収集日

# 絵で見るわが町

(11月30日現在) ( )カッコ内は平成3年  
 世帯 2,518戸 (2,486戸)  
 人口 8,241人 (8,254人)  
 8251



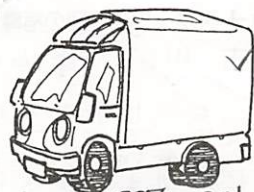
世帯構成 1世帯  
 3.27人 (3.32人)  
 3.23 3.27



出生 年間59人 (64人)  
 男36人 女23人  
 28 24



死亡 年間110人 (84人)  
 86 110



転入 年間327人 (283人)  
 転出 年間321人 (345人)  
 283 283



婚姻 年間30組 (31組)  
 30 38



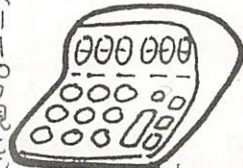
町職員95人 (93人)  
 94 95

町税 (当初予算)



32,698  
 町民税(個人) 1人当32,569円  
 32,659 (31,493円)  
 固定資産税 1世帯当  
 141,304円 (137,244円)  
 143,887 141,304

(11月30日現在)



一般会計  
 町の予算 1人につき  
 308,258円 (304,819円)  
 494,686 308,258



2034  
 テレビ2,046台(2,019台)  
 衛星テレビ304台(211台)  
 347 (4月9日現在)  
 5月31日



2,929  
 局線電話台(2,799台)  
 有線電話1,488台(1,511台)



2,192  
 軽自動車2,085台(2,161台)  
 二輪・原付1,048台(1,139台)  
 1,014



2316  
 水道加入戸数2,225戸  
 (2,132戸)



16  
 教員 阿小17人 (18人)  
 井小10人 (10人)  
 阿中20人 (21人)  
 20



タバコ1人1日  
 5.0本 (5.0)  
 4.9



11/2  
 交通事故 年間  
 183件 (155件)  
 199



118 124  
 建築 年間124件 (91件)  
 建築確認申請(新・増・改築)

人の動き	メ 毛	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	町民カレンダー 1月
		日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	
住民登録 (平成4年12月21日現在) 人口... 8,246人 (男...3,812人) (女...4,434人) 世帯...2,517 平成2年国勢調査 (人口...8,385人) (世帯...2,419)	1月5日消防出初め式 8時30分サイレン吹鳴																									
12月の動き 出生... 3人 死亡... 3人 転入... 13人 転出... 8人	納税 町民税 国民健康保険税																									

471911

(役...役場  
 公...公民館  
 体...体育センター)